

カセットボンベ 穴開けには気を付けて！



アウトドアブームによって、コンロやランプ、発電機など、カセットボンベを使用する手ごろで便利なキャンプ用品が人気を集めているようです。しかし、使用済みカセットボンベを廃棄する時に、ケガをする事案が発生しています。

カセットボンベの穴開け中、ガスに引火し爆発！

1回のファミリーキャンプでカセットボンベを6本使用するAさん。2回分の使用済みボンベに次々と穴を開け、廃棄する準備をしていたところ、それぞれの缶から微量の残ガスが漏れ、滞留していたため、何らかの火源で引火し爆発。大ヤケドを負いました。

ガスの臭いには気付いていたものの、「屋外なので大丈夫だろう」と思い、作業を続けていたために爆発したものです。



廃棄するときのポイント

カセットボンベの空き缶を廃棄する場合、各自治体のごみ出し要領に従って廃棄する必要があります。穴を開けた際に漏れたガスは空気より重いため、床面などの低い位置に滞留します。缶の穴開けをする場合は、屋外であっても風通しが良く、ガスが滞留しない場所で行うことが重要です。



益城町では↓

- ☒ 必ず使い切ってから出してください。
- ☒ 穴を開け、残ガスを出し切ってください。
- ☒ キャップなどプラスチック部分は外してください。



【令和4年町内の火災等発生状況】

発生区分	9月中	累計
火災	建物	1 3
	車両	0 0
	林野	0 0
	その他	0 3
警戒出動	2	20
救急出動	145	1,257
救助出動	0	11